

松本障害保健福祉圏域自立支援協議会 部会・プロジェクト議事録

<p>部会・プロジェクト名</p> <p>第3回地域移行部会（zoom 会議）</p>	<p>開催日：令和3年 9月 15日（水）</p> <p>時間： 13:30 ～ 15:00</p> <p>開催方法：zoom</p>
<p>参加者構成機関名</p> <p>塩尻市、麻績村、朝日村、松本保健福祉事務所 福祉課、松本市保健所、基幹相談支援センター、特定非営利活動法人ハートラインまつもと、障がい者総合相談支援センターWish、安曇野福祉協会、信濃友愛会、村井病院 松本市（欠）安曇野市（欠）松本保健福祉事務所健康づくり課（欠）</p>	
<p>次第</p> <p>（1）リーフレットの内容について（2）リーフレットの運用方法について（3）その他</p>	

<p>会議内容</p> <p>（1）リーフレットの内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後要領等も作成し、2月開催予定の第4回幹事会でリーフレットについて協議事項としてあげていく予定。 ・部会員の皆様からいただいたご意見を反映させた修正版リーフレットの確認を行い、意見交換を行った。 ・地域移行部会を表す一文については、「皆様のご希望にそって退院後の生活について一緒に考えお手伝いをする会です」に決定した。 ・「相談支援センターのスタッフが病院や施設を訪問します」の部分については、「施設」という言葉を削除し、「病院など」という表現に修正をした。入所施設からの地域移行を促すリーフレットについても必要性があるのではないかという意見もあり、今後の部会の中で作成をしていくということになった。 ・ご家族の皆様への文章の一番下には、「地域移行部会より」という言葉を入れることになった。 ・リーフレットのフォントについては、部会員各自で様々なフォントを試してもらい意見集約を行い再検討することとなった。意見等がある方は、今月中にチームリーダー紅林さんにメールにてお伝えをする。 ・リーフレットの文章配置については、「今、街で暮らしています」がリーフレットを開いてすぐに目に入ってくる方が、当事者の目線からすると良いと思うとの意見があった。 ・リーフレットに記載をする連絡先については、前回の部会の中で基幹センター1ヶ所のみでも良いのではないか、という意見もあったが、例えば「このセンターに連絡することに抵抗がある」という人がいた場合、選択肢を広げるためにも総合3センターの連絡先も記載をした。 ・「街で暮らしてみませんか おお！」については、インパクトがあって良いのではないか、おお！については捉え方が特定化していなく、様々な捉え方ができて良いと思う。 <p>（2）リーフレットの運用方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットの配置場所としては、連絡先が記載されている総合3センターと基幹センター、行政

の窓口、保健所及び保健福祉事務所、松本圏域内の精神科病院が挙げられた。

- ・保健所及び保健福祉事務所については、保健予防課だと人があまりこないこともあるため、庁内のどこに置くか相談が必要とのこと。各市村の窓口においても同様の検討が必要。

- ・配置以外の運用方法として、啓発活動への使用、地域移行を進めようとしている対象者やその関係者への配布、自立支援協議会ホームページへの掲載等が挙げられた。

- ・リーフレットデータの保管場所としては、自立支援協議会事務局が挙げられた。（平成 28 年度の作成時の保管場所は自立支援協議会事務局と松本保健福祉事務所）

- ・対応マニュアルについては、リーフレットに記載をされている連絡先窓口置くこととなった。リーフレットを作成したのは地域移行部会だが、実際には相談を受けた方が対応をすることになる。混乱が起きないよう、今後相談受付表や留意事項等整理しマニュアルに入れ込むこととなった。

- ・リーフレットについては、地域移行を促すために使用をするものであるため相談受付表までつくらなくても良いのではないかと。実際にやってみて反応をみながらでも良いと思う。との意見もあった。これらの意見も含め、対応マニュアルについて協議及び作成を進めていく。

次回の部会は、11 月下旬頃開催予定。部会長、副部会長で日程調整を行い、日程が決まり次第事務局より部会員の皆様へ連絡をすることになった。